

SDGsと地域づくりの新たな視点 ～SDGsを使って施策を考える～

国際社会共通の目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を自治体においても取り入れ、課題解決につなげようという取り組みが進んでいます。課題解決につなげるには、SDGsを施策にどう組み込み実施するか、その仕組みが重要になってきます。また、2030年の目標達成期限が迫る中、取り組みの加速化も求められます。

この研修では、SDGsを使って実効性のある施策をどう展開するか、2030年のゴールを見据えて、具体的に考えていきます。

研修の ポイント

- SDGsの基本的な知識を踏まえた上で、住民・庁内へのSDGsの浸透方法を学びます。
- 自治体の課題解決のためにSDGsをどう活用できるか、行政実務での活用方法を具体的に学びます。
- SDGsと総合計画との関係を理解し、具体的な反映方法を学びます。
- それぞれの自治体でのSDGsに関する取り組みの課題について考えます。

開催要領

日 程

令和6年9月24日(火)～9月26日(木) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等でSDGsに携わる職員 市区町村等で総合計画に携わる職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますので留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年8月9日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年

9月
24日(火)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 自治体にとってのSDGs

～導入意義、目的、施策展開の手法～

慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

なぜ、自治体がSDGsに取り組むのか？ なぜ施策に反映させる必要があるのか？ 研修の冒頭講義として、自治体がSDGsを導入する意義や目的などについてお話しいただいた後、SDGsを行政の施策にどのように活用するのかその展開手法をお話しいただきます。

15:50~17:00

講義 自治体の総合計画とSDGs

三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)地域政策部 主席研究員

兼 港区政策創造研究所 所長 **大塚 敬 氏**

施策展開の柱となる総合計画にSDGsをどう組み込むべきか、これまで多数の自治体の総合計画策定に携わってこられた立場から、実務的にお話しいただきます。

17:30~

交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和6年

9月
25日(水)

9:25~10:35

講義 SDGsを使って施策を考える～総合計画との関係～

慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

SDGsを進めるために総合計画をどう活用するか、SDGsと総合計画の関係性をお話しいただきます。SDGsを実効性あるものとするための具体的な手法を考えていきます。

10:50~12:00

事例紹介 SDGsを施策にどう活かすか

～総合計画への反映に向けて～

京都府亀岡市企画調整課SDGs・企画推進係長 **橋本 広明 氏**

コーディネーター:慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

亀岡市は、SDGs未来都市および自治体SDGsモデル事業に選定されています。さまざまな施策を分野横断的に推進するとともに、意味のある総合計画へのSDGs組み込みを実現するため、職員、市民、事業者に向けた取り組みをお話しいただきます。

13:00~14:10

事例紹介 SDGsを施策にどう活かすか～ビジョン策定～

北海道下川町総務企画課主幹 **蓑島 豪 氏**

コーディネーター:慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

下川町は、制度創設時に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定されています。現在「第3期SDGs未来都市計画」において2026年までの取り組みを進めておられます。計画策定のプロセス、特にビジョンをどのように策定していかれたのか、お話しいただきます。

14:25~15:35

事例紹介 SDGsを施策にどう活かすか～指標の設定～

愛知県豊田市企画政策部未来都市推進課SDGs計画・国際業務担当副主幹 **泉川 雅子 氏**

コーディネーター:慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

豊田市は「SDGs未来都市」として選定されており、「SDGs先進度調査で全国第2位」となっています。施策を実効性のあるものとするため、指標の設定とモニタリングを具体的にされており、その手法を中心にお話しいただきます。

15:50~17:00

意見交換 ディスカッション

慶應義塾大学SFC研究所 上席所員 **佐久間 信哉 氏**

講義や事例紹介で学んだポイントを元に、受講者同士で意見交換をします。

令和6年

9月
26日(木)

9:25~14:10

講義・課題演習 行政実務におけるSDGsの活用

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 **高木 超 氏**

行政実務の課題解決に向けてSDGsをどう活用するか、受講者の皆様より持参いただく課題について、ワークショップを交えながら具体的に検討を行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。